

テーマ **現代日本の働き方を問う**

—規制緩和下の労働と生活—

日時 2009年7月17(金)~19日(日)

場所 [駒澤大学](#) [深沢キャンパス](#)

17日(金) 拡大理事会

18日(土)

9時30分 [特別シンポジウム](#)

規制緩和と労働・生活を考える
—研究者と労働運動家が現代と未来を語る—

報告者 **五十嵐仁**(法政大学)
龍井葉二(連合)
井筒百子(全労連)
河添 誠(首都圏青年ユニオン書記長)

司会者 **三島倫八**(龍谷大学) **清山 玲**(茨城大学)

12時 昼食 理事会

13時 [自由論題](#)

<p>第1会場 司会者 今村寛治(熊本学園大学)</p> <p>①山下祐介(駒澤大学) CSR制度化の実践における要件</p> <p>②橋本広直(駒澤大学大学院) 企業福祉の歴史とこれからの展望</p> <p>③田中秀樹(同志社大学大学院) 日本における戦略的人的資源管理の可能性</p>	<p>第2会場 司会者 中川香代(高知大学)</p> <p>①早川佐知子(明治大学大学院) アメリカの病院経営における人事労務管理の変遷</p> <p>②吉村大吾(九州大学大学院) 若年雇用対策の課題</p> <p>③国府俊一郎(台湾 中華大学) 台湾における企業の労働移動と技術育成</p>	<p>社労士分科会 司会者 保崎賢(鹿児島県社労士会)</p> <p>①齋藤充弘(東京都社労士会) 事業縮小下の助成金行政の現状と課題</p> <p>②森岡三男(東京都社労士会) 今日における派遣労働の実態とその問題</p> <p>③田中建一(千葉県社労士会) パワー・ハラスメントによる精神障害の心理的負荷の評価について</p>
<p>15時 休憩</p>	<p>休憩</p>	<p>休憩</p>
<p>15時10分 第3会場 司会者 森田園子(大阪樟蔭女子大学)</p> <p>①渡部あさみ(明治大学大学院) 長時間労働の発生要因に関する一考察</p> <p>②岩田一哲(弘前大学) 過労死・過労自殺の心理的要因と職場状況との関係</p>	<p>第4会場 司会者 岡田寛史(岩手県立大学)</p> <p>①島袋隆志(明治大学大学院) コールセンターに見る非正規雇用の実態と人事労務管理</p> <p>②本釜大三(立命館大学大学院) ピアノ技術者(調律師)のキャリアにおける一考察</p>	<p>書評分科会 司会者 井上千一(大阪人間科学大学)</p> <p>①評者 内田一秀(札幌大学) アメリカの雇用・貧困・格差について</p> <p>②評者 植上一希(福岡大学) 日本の雇用・貧困・格差について</p>

16時30分 会員総会

18時 懇親会

19日(日)

9時20分 **統一論題に関する趣旨説明** 平沼高プログラム委員長(明治大学)

9時30分 **統一論題**

現代日本の働き方を問う—規制緩和下の労働と生活—

司会者 安井恒則(阪南大学)

関口定一(中央大学)

報告者 **雇用と格差問題** 伍賀 一道(金沢大学)
労働時間 鷺谷 徹(中央大学)
賃金・労使関係 木下武男(昭和女子大)
労働法制の規制緩和 笹山尚人(労働弁護団)

11時50分～昼食 理事会

13時 **ジェンダー** 大槻奈巳(聖心女子大学)

13時40分 **統一論題報告へのコメント**
長井偉訓 (愛媛大学)
長谷川義和(大月短期大学)

14時10分 休憩

14時20分 **統一論題シンポジウム**

16時50分 **閉会**
新会長挨拶
主催校挨拶